



Press Release

2017年9月20日

AIG Japan Holdings
Kamiyacho MT Building, 3-20,
Toranomom 4-chome,
Minato-ku, Tokyo 105-0001
Japan

AIGのグローバルパートナー、ニュージーランドラグビー協会が 日本ラグビーの発展をサポートする 「All Blacks Coaching Clinic」を始動

AIG ジャパン・ホールディングス株式会社（以下、AIG ジャパン）は、AIG のグローバルパートナーであるニュージーランドラグビー協会（以下、NZR）が、日本でのラグビーの発展を支援する取り組みとして新たに開始するプロジェクト「All Blacks Coaching Clinic（オールブラックスコーチングクリニック）＊」を、サポートすることを発表しました。

AIG と NZR は、2012 年よりグローバルパートナーとして活動し、オールブラックスをはじめとするニュージーランド代表チームのサポートに加え、日本においてもラグビーの普及、発展を目的とした様々な取り組みを行ってきました。

今回、「All Blacks Coaching Clinic」は、（1）小学生を対象としたタグラグビー教室、（2）高校生を対象としたラグビー指導、（3）ラグビー指導者を対象としたコーチングの3つの活動を柱に構成され、NZR 認定の資格を持つ経験豊富なニュージーランドのコーチが、子どもから指導者までラグビーに関わるあらゆる人に対して、世界ナンバーワンラグビーチームであるオールブラックスの知見やノウハウを提供します。これにより、日本におけるラグビーの普及と発展、また技術力の向上をサポートします。

AIG ジャパンは日本ラグビー協会（JRFU）のグラスルーツパートナーとして、日本各地でタグラグビー教室を開催するなどラグビーの草の根レベルでの普及のサポートや、レフリージャージスポンサーも務めています。これらのスポンサー活動を通じて得た経験を日本における NZR とオールブラックスの将来の活動に活用すべく、共有してまいります。

また AIG の事業戦略コンセプトである「ACTIVE CARE」のもと、選手生命を守るためのケガ予防や事故を未然に防ぐ方法など、ラグビーやスポーツをする際の事前準備の重要性についても伝えていきます。

本プロジェクトの第一弾は大分県で実施します。大分県は 2019 年国内開催のラグビー国際大会の会場地でもあり、ラグビーを盛り上げるための積極的な取り組みを行っています。一方で今年 7 月の九州北部豪雨によって大きな被害を受け、今も避難生活を送っておられる方々がいらっしゃいます。AIG ジャパンと NZR は、ラグビーの普及と発展はもちろんのこと、復興を支援する一つの形として、本プロジェクトを 9 月末より県内 12 箇所にて順次実施します。

AIG ジャパンは、今後も NZR やオールブラックスをはじめとした様々なパートナーとともに、日本ラグビーの発展に貢献していきます。

＊ All Blacks Coaching Clinicは弊社のほか、アディダスジャパン、ニュージーランド航空がスポンサーを務めます。

<ALL BLACKS COACHING CLINICについて>

■プログラム内容

コーチングクリニックでは、ニュージーランドラグビー協会が認定した経験豊富なニュージーランドのコーチを派遣し、以下のプログラムを実施します。

- (1) 小学生を対象としたタグラグビー教室
- (2) 高校生を対象としたラグビー指導
- (3) スポーツ指導者を対象としたコーチング

■コーチ一覧（大分での実施時 ※詳細は別紙を参照ください）

ニュージーランドラグビー協会

選手育成&リソースマネージャー ピーター・ハロルド

ニュージーランドラグビー協会 ニュージーランド南島地域

指導者育成マネージャー デイヴ・ペリン

■使用ツール（イメージ）



ラグビーボール

タグラグビー用のタグ



ビブス（大人用/子供用で
それぞれ白黒2色）

ボールバッグ

マーカーコーン

AIGグループについて

AIG グループは、世界の保険業界のリーダーであり、80 以上の国や地域で顧客にサービスを提供しています。1919年に創業し、現在では、損害保険、生命保険、退職給付およびその他の金融サービスを幅広く提供しています。AIGグループの商品・サービスを通じた多岐にわたるサポートは、法人および個人のお客様の資産を守り、リスクマネジメントおよび確かなリタイアメント・セキュリティをお届けします。AIGグループにおける主要事業は、コマーシャル・インシュアランスおよびコンシューマー・インシュアランス、ならびにその他の事業で構成されます。コマーシャル・インシュアランスは、企業賠償・経営保険、企業財物・スペシャリティ保険の2事業部門、コンシューマー・インシュアランスは、個人向け退職給付、団体向け退職給付、生命保険、個人向け損害保険の4事業部門により構成されています。持株会社 AIG, Inc.はニューヨークおよび東京の各証券取引所に上場しています。

日本では、AIU損害保険株式会社、富士火災海上保険株式会社、アメリカンホーム 医療・損害保険株式会社、ジェイアイ傷害火災保険株式会社、AIG富士インシュアランスサービス株式会社、テックマークジャパン株式会社などが事業を展開しています。

詳細は、ウェブサイトwww.aig.co.jpをご覧ください。

(別紙) コーチプロフィール



ピーター ハロルド (Peter Harold)

ニュージーランドラグビー協会
選手育成&リソースマネージャー

ニュージーランドラグビー協会職員 (2001-現在)
ワールドラグビー レベル3 認定コーチ
タラナキラグビー協会にてラグビー開発役員 (1990-1996)
小学校教員 (1985-1990、1996-2001)
タラナキラグビー協会 代表選手 (1985、1988)
マナワツラグビー協会 代表選手 (1984)
ニュージーランド教職員国家代表選手 (1983-1984)
ニュージーランド マッセー大学にて教育学士取得



デイヴ ペリン (Dave Perrin)

ニュージーランドラグビー協会 ニュージーランド南島地域
指導者育成マネージャー

ニュージーランドラグビー協会職員 (2008-現在)
ワールドラグビー 認定マスタートレーナー
ワールドラグビー レベル3 認定コーチ
ニュージーランドラグビー協会 コーチング演習科目において認定を受ける
リンカーン大学 コーチ (2011-2017) ディビジョン1で連続優勝 (2015-2017)
クルセイダーズ及びカンタベリーラグビー協会にてラグビー開発役員 (1997-2008)
カンタベリーラグビー協会 U16/U18/U19 育成コーチ (1993-2005)
帝京大学 日本リソースコーチ (1998-2002) ※
ニュージーランド マッセー大学にてスポーツ指導&マネジメント学位取得

※リソースコーチとはプレイヤー育成指針に基づいた一貫指導を徹底することを目的としたコーチ。
国際舞台で活躍するためにラグビー選手の育成指針等を提示する役割を担う。